

シンポジウム

性暴力をめぐる理解の 「歪み」を問い直す

日本社会の性暴力をめぐる理解や解釈の「歪み」を明らかにし、性暴力という人権侵害への理解をより深めるためのシンポジウムを企画しました。性暴力根絶に向けた一歩にすべく、多くのみなさまの参加をお待ちしています。
※詳しい開催趣旨は裏面をご覧ください。

周藤由美子 ウィメンズカウンセリング京都

「性暴力被害者に関する神話を打ち破る」

牧野雅子 龍谷大学・犯罪学研究センター研究員

「性暴力はどのように理解、解釈されてきたのか」

2020. 3. 8 SUN

13:30 - 16:30 開場 13:00 場所:大阪府立大学 I-siteなんば(裏面に地図)

参加費: 500円 (大阪府立大学・大阪市立大学の学生及び教職員、ヒューライツ大阪会員は無料)

申込先: ヒューライツ大阪 (事前申し込み要)

E-mail: webmail@hurights.or.jp Tel: 06-6543-7003 Fax: 06-6543-7004

*資料準備のため、できるだけ3月2日までに名前と連絡先をお知らせください。

*手話通訳あり(2月29日までに事前申し込み要)

共催: 大阪府立大学 女性学研究センター / 大阪市立大学 人権問題研究センター
/ ヒューライツ大阪(一般財団法人 アジア・太平洋人権情報センター)